

広報あつさぶ

ASSABU

2019.10

670号



『伝統は引き継がれていく』

【表紙:赤沼神社例大祭『認定子ども園はぜる子ども神輿』より～関連記事2頁】

Assabu Public Relations

『神社例大祭』引き継がれる伝統

五穀豊穡を願う地域の伝統行事『神社例大祭』。町内では8月19日から9月16日まで計15地区で開催。地域がひとつに。子どもから大人、職種を超え一致団結。神輿の担ぎ手、山車の引き手、踊り山の女性など、多くの人の支えがある。古き良き伝統は今も引き継がれている。



▲豊年山



▲神明山



▲信広山



▲鶉町 みんなで楽しく引っ張っていました



▲赤沼町 雲が出ていますが大変暑い日でした



▲富栄 この日はものすごく暑い日でした



▲緑町 踊り手の輪の中で楽しく太鼓をたたいています



▲赤沼 中学生神輿の様子



▲館地区 出されたスイカをおいしくいただく園児たち

令和元年第3回町議会定例会

令和元年第3回町議会定例会が9月10日(火)から12日(木)の3日間開催され、令和元年度一般会計及び各特別会計補正予算や平成30年度各会計歳入歳出決算の認定等が審議されました。なお、議事の詳細につきましては、『議会だより11月号』及び『町ホームページ』でお伝えします。

一般会計予算を追加

令和元年度一般会計補正予算は1億6千148万3千円を追加し、総額を42億7千530万9千円としました。補正予算の主な内容として総務費では、第6次総合計画

5氏が一般質問

一般質問は佐々木宏議員・香川直樹議員・上戸昌行議員・松村松雄議員・濱塚久好議員の5氏が行いました。詳細につきましては『議会だより11月号』をご覧ください。

各委員の再任を同意

固定資産評価審査委員に鶉町の山内敏明氏(67歳)、教育委員会委員に館町の谷口智則氏(58歳)の再任が同意されました。

各会計決算を認定

30年度の各会計決算について審議、認定され、30年度健全化判断比率及び30年度公営企業会計に係る資金不足比率について報告がされました。

各特別会計決算

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	588,144,008	578,665,493	9,478,515
後期高齢者医療	69,863,571	68,830,550	1,033,021
介護保険事業(保険勘定)	628,620,482	615,677,968	12,942,514
介護保険事業(介護サービス勘定)	1,451,000	1,451,000	0
簡易水道事業	400,269,621	397,436,140	2,833,481
農業集落排水事業	209,842,809	209,373,644	469,165
国民健康保険病院事業	477,997,628	477,973,659	23,969

※一般会計決算内容の詳細は4～5頁に掲載します。

導流帯と衝撃緩衝材を設置しました

4月の認定子ども園開設に伴い、自動車等の交通量が増加したことから、車両の安全かつ円滑な走行を誘導する目的で町道赤沼滝野線の一部に導流帯と衝撃緩衝材を設置しました。十分な減速等安全運転にご協力をお願いします。なお、衝撃緩衝材については、冬期間(12月以降)一時撤去しますので、ご理解をお願いします。



赤沼ひまわりの丘公園の遊歩道を整備

7月11日(木)より実施してました赤沼ひまわりの丘公園遊歩道改修工事が9月18日(水)に完成しました。今回、新たに足腰の負担軽減や転倒時のけが防止につながるゴムチップを導入しました。工事中に大変ご不便をお掛けしましたが、新しくなった遊歩道をお散歩や運動などにご利用ください。



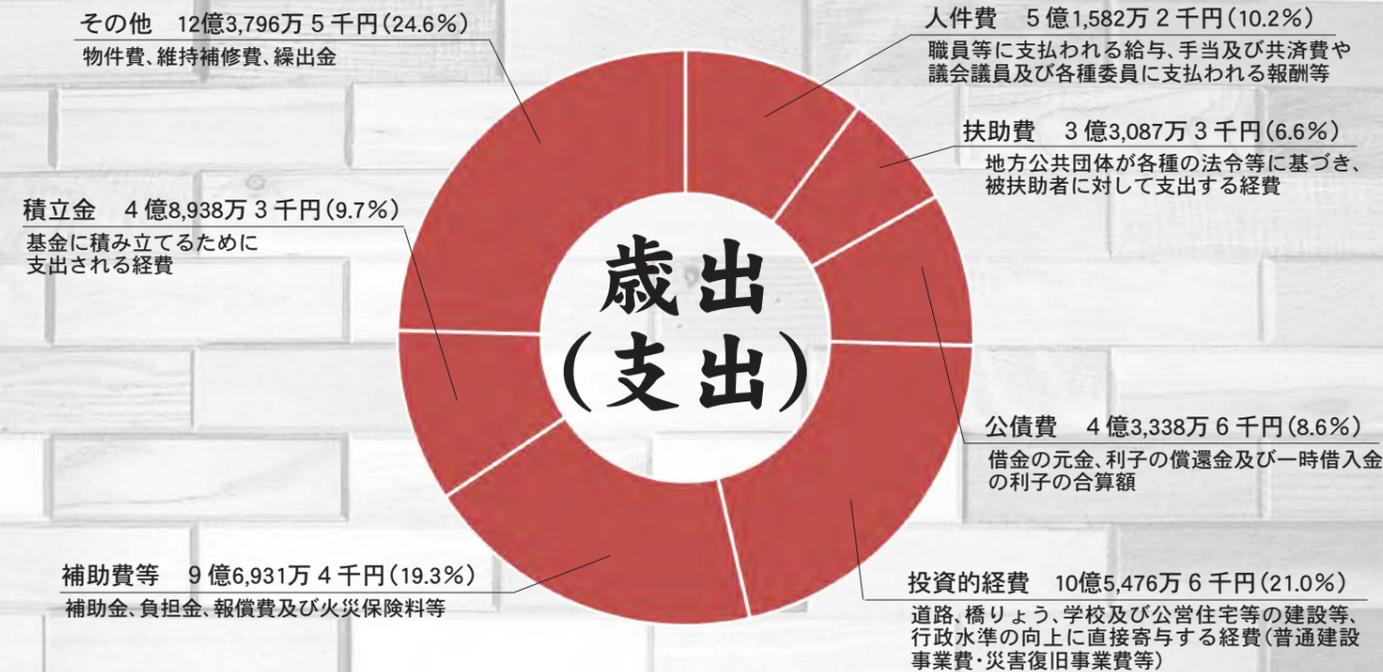
平成30年度

一般会計決算公表

議会の認定に付した会計決算については、地方自治法において公表が義務付けられています。ここでは、第3回町議会定例会で認定された平成30年度一般会計決算について紹介します。

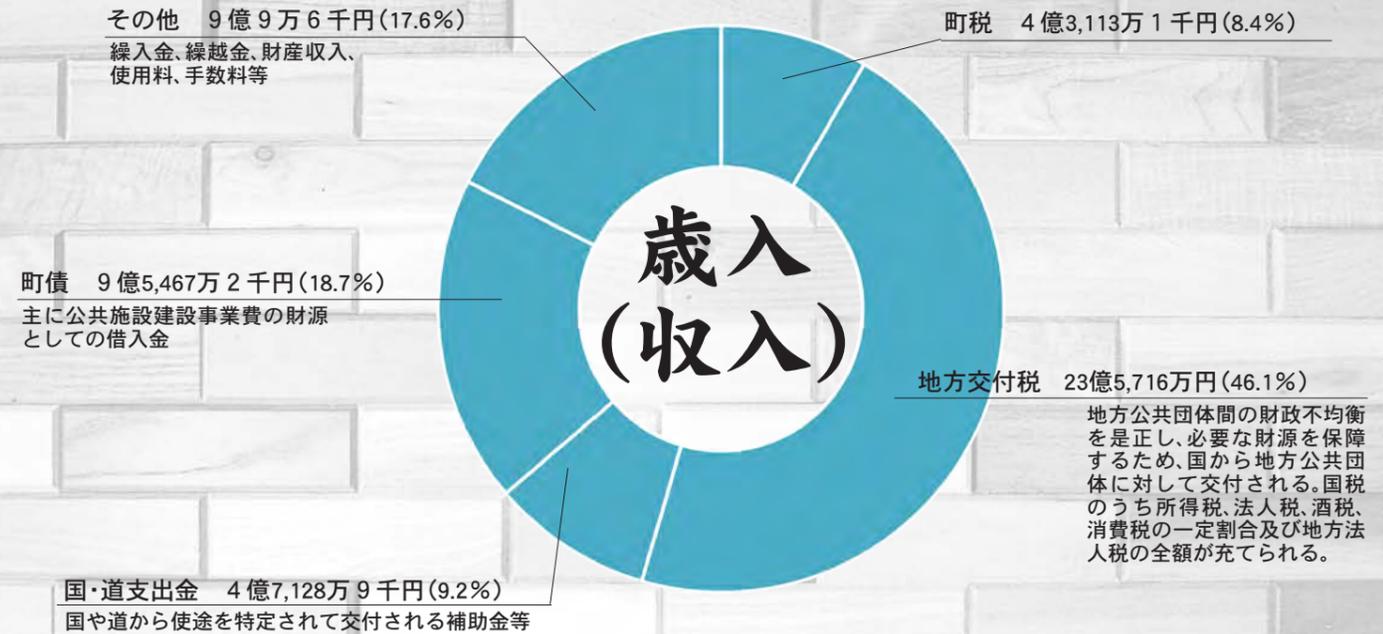
◆平成30年度 一般会計歳出(主なもの)

総額 **50億3,150万9千円**



◆平成30年度 一般会計歳入(主なもの)

総額 **51億1,434万8千円**



平成30年度一般会計歳入歳出決算について

平成30年度決算規模については、歳入が51億1,434万8千円、歳出が50億3,150万9千円となり、差引収支8,283万9千円を令和元年度へ繰り越しました。

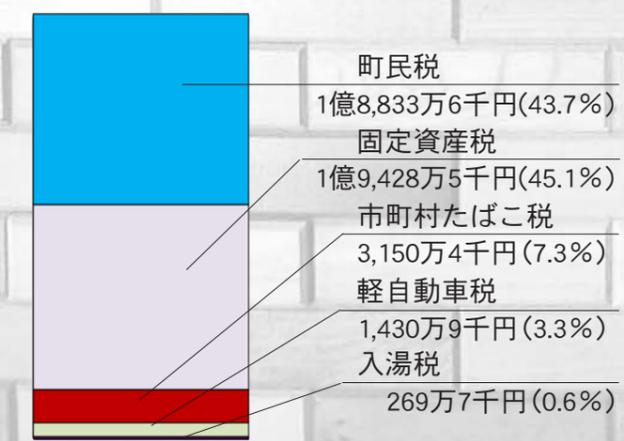
歳入については、前年度決算額と比較して8,074万6千円(1.6%)の減となっており、主な要因は、平成29年度に実施した地方創生拠点整備事業や総合給食センター整備事業に係る国庫支出金の減、同じく平成29年度に実施した産地パワーアップ事業や畜産・酪農収益力強化整備等事業に係る道支出金の減などです。

歳出については、前年度決算額と比較して7,653万5千円(1.5%)の減となっており、平成29年度に実施した生涯活躍のまち構想拠点施設(移住体験住宅等)建設工事費や総合給食センター建設工事費の減などによる総務費及び教育費の減、除雪費の減による土木費の減などが主な要因となっています。

【目的別歳出概要】 (単位:千円、%)

区分	決算額	構成比
議会費	52,834	1.1
総務費	963,376	19.1
民生費	1,649,138	32.8
衛生費	485,767	9.7
労働費	265	0.0
農林水産業	499,547	9.9
商工費	107,385	2.1
土木費	263,154	5.2
消防費	211,658	4.2
教育費	364,967	7.3
災害復旧費	32	0.0
公債費	433,386	8.6
合計	5,031,509	100.0

【町税(4億3,113万1千円)の内訳】



【平成30年度一般会計決算収支状況】 (単位:千円)

	歳入 A	歳出 B	形式収支 C=A-B	翌年度繰越財源 D	実質収支 E=C-D	積立金 (財政調整基金)
H30	5,114,348	5,031,509	82,839	0	82,839	1,346
H29	5,195,094	5,108,044	87,050	0	87,050	1,357

平成30年度決算に基づく健全化判断比率等公表

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、財政指標(健全化判断比率及び資金不足比率)の公表、判断基準以上となった場合には、財政健全化計画等の策定が義務付けられています。

平成30年度厚沢部町各会計の決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、下表のとおり、いずれの指標についても早期健全化基準、財政再生基準を下回りました。

指標	平成30年度厚沢部町	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	※1 ー% (△3.01%)	15.00%	20.00%
②連結実質赤字比率	※1 ー% (△9.78%)	20.00%	30.00%
③実質公債費比率	5.2%	25.00%	35.00%
④将来負担比率	※2 ー%	350.00%	

※1 実質赤字額、連結実質赤字額がないため「ー」で表示し、参考として黒字の比率を()内にマイナス表記します。

※2 将来負担比率は、将来負担に対し充当可能財源が上回っているため、指標は「ー」で表示します。

●各公営企業会計(国保病院事業、簡易水道事業及び農業集落排水事業)における「資金不足比率」については、平成29年度決算においても資金不足を生じた企業がないため該当ありません。

あつさぶの
夜空に輝く
きれいな星空

8月24日(土)、素敵な過疎づくり(株)主催「星空観察会」が鶉ダムオートキャンプ場ハチャムのある森で開催され、小学生対象の楽しい天体のお話&星空観察コース、自由参加コース合わせて約70名が参加しました。道内天文愛好家の皆さんの協力もあり、様々な望遠鏡が並び、きれいな星空を見ることができました。愛好家の方々は「北海道の中でもこれだけきれいに星空が見えるところはない」と厚沢部町の夜空を絶賛していました。



ヘルメット寄贈
自分の身を守るため
着用しましょう

町交通安全推進委員会は、町内の小学生238名に自転車用ヘルメットを配布しました。8月29日(木)には、町役場で贈呈式が行われ、厚沢部小学校6年校庭里緒さんが、厚沢部町長からヘルメットを受け取りました。

同日、鶉小学校では全児童を対象に、ヘルメットの正しい着用方法を教える交通安全教室も行われ、交通安全に対する理解などを深めました。



檜山の景色を
料理とともに楽しむ
レストランバスツアー

9月11日(水)・15日(日)、檜山管内の景色を見ながら、車内で調理した料理を楽しむ日帰りツアー「レストランバスツアー in ひやま」が開催され、4日間(13日は運休)で計70名が参加しました。料理には厚沢部町産のあつさぶメーカーインヤアスパラ等を使用。景色や料理のほか参加者は富栄の前田農園でアスパラ体験も楽しみました。

袋いっぱいアスパラを詰めた参加者に、前田秀幸夫婦から、保存方法などの説明が丁寧に行われました。



消防フェア
防火や防災の
大切さを知る

9月1日(日)、厚沢部消防署主催「消防フェア(赤沼町婦人防火クラブ(木口厚子会長)協賛)」が町認定こども園はざる前駐車場で開催され、小学生や親子連れなど135名が参加しました。消防フェアは様々な体験や署員との交流を通して防火や防災の大切さなどを感じてもらおうと企画され、放水体験や水消火器取扱体験、AED体験のほか、ドクターヘリの見学が行われました。参加者は普段近くで見ることができないドクターヘリに興奮した様子でした。



放課後に
厚中生徒が
ゴミ拾い

9月3日(火)厚沢部中学校(玉置英樹校長)の生徒が「地域貢献活動とボランティア精神の育成」を目的に、「クリーン作戦」を放課後に実施しました。部活ごとに担当地区を決め、生徒らはゴミ袋を持ち、煙草の吸い殻や紙コップ、空き缶などを収集しました。ある地区では袋がいっぱいになった生徒も見られました。



職場体験
得た経験を
今後に生かす

9月18日(水)・19日(木)の2日間、厚沢部中学校2年生が町内の事業所や商店等で職場体験を行いました。片桐琴那さんと小納菜々実さんの2名は役場保健福祉課を訪れました。初日は老人クラブの小ブロック研修会の会場準備や受付、研修会等に従事し、2日目は元気はつらつ教室で、参加者と一緒に楽しんでいる様子でした。片桐さんは「研修会の手伝いをして参加者の方に『ありがとう』と言われ、とてもうれしかった」と職場体験の感想を話してくれました。





館町町内会が『宝くじ助成金』で祭典半纏等を新調



館町町内会では宝くじ助成金を活用し、祭典半纏や太鼓等を新調しました。

この助成事業は、(財)自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として受け入れる受託事業収入を財源に住民コミュニティ活動を支援することで地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に行っています。

新品の半纏や太鼓は早速今年の例大祭で使用し、お祭りの盛り上げに一役買いました。

10月7日～17日は、『行政相談週間』です。

厚沢部町役場では、行政相談週間にちなみ、『特設行政相談所』を開設します。

毎日の暮らしの中で、国の機関や特殊法人などが行っている仕事について困っていること納得できないことなど意見をお持ちの方は、左記の行政相談委員へご相談ください。
相談は無料で、秘密は守られます。

【特設行政相談所】

- ◆日程 10月11日(金)
- ◆時間 10時～15時
- ◆場所 役場(第2会議室)
- ◆行政相談委員
替地 薫さん(赤沼町)
- ☎64-3961

◆相談内容

年金、医療保険、社会福祉、交通安全、雇用、登記、道路、河川、郵便、役所の窓口サービス等

◆問合せ 総務政策課住民運動係(☎64-3311)

あつたぶの昔の話題 碧血碑建立百周年

稲倉石古戦場を望む国道227号の駐車帯に碧血碑が建立されています。

大正8年8月に旧松前藩士蠣崎知次郎によって建立されました。本町の忠魂碑と同じく、大正8年の建立は果たして偶然なのか、興味深いところです。

もともとは、古戦場のあつた稲倉石の橋の下に設置されていたが、鶴ダムの建設に伴い水没することとなった

ため、現在の国道脇の駐車帯に移設されました。
建立者の蠣崎知次郎は北海道庁の農業技師で宮部金吾や有島武郎らとも親交が深かったようです。

蠣崎友次郎の人物像や建立の動機などについては今後調査を進めていきたいと考えています。

【介護保険係長 石井 淳平】



▲堂々とした題字は函館の士子毅という人物によるものです。

活性化センターだより NATEC研修会で北見市へ行きました

全道の地域農業技術センター等で構成されている組織「NATEC」では、毎年1つの地域に集まり、活動報告と現地視察会を実施しています。本年は9月5日(木)・6日(金)、北見市で開催され、私も行ってきました。

皆さんは、北見は玉ねぎの生産量・出荷量が日本一であることを知っていましたか。生産量は約26万トンで北海道産の約40%、日本全体では20%を占めています。

その数字が示す様に、車で現地に向かっている道中では玉ねぎが満杯に入ったコンテナがあちこちの畑に置かれており、今まで見たことが無い光景に驚くばかりでした。

北見市での視察では、6月下旬に完成した玉ねぎ集出荷施設を見学しました。テニスコート56面の広さの敷地で1日あたり400トンの処理能力があります。

▼コンテナ1基1.3トンの重さです。



【農業振興係 堂下 貴宏】

ねんきん講座

「一部免除を受けたときは残りの保険料の納付を忘れずに」

◎保険料の一部免除

国民年金の保険料には、本人・世帯主・配偶者の前年の所得(1月から6月までに申請する場合は前々年の所得)が一定額以下の場合には、申請して承認されると納付が免除される制度があります。この場合免除される保険料額には、全額、4分の3、半額、4分の1の4段階があります。

このうち、4分の3免除、半額免除、4分の1免除は、納付すべき保険料の一部が免除されることから一部免除といえます。この一部免除を受けた保険料の残りの保険料、つまり免除を受けていない保険料は、必ず納めなければなりません。この保険料の納付を怠ると免除が承認されても保険料未納期間となってしまうので、注意が必要です。

◎保険料の納期限

国民年金の保険料には納期限があります。毎月の保険料は、翌月末日までに納付しなければなりません。

そして、2年を経過すると時効によって保険料を納めることができなくなります。保険料の一部免除を受けた場合でも、残りの免除されていない保険料については、この納期限までに納めなければなりません。ご注意ください。

★問合せ先 住民年金係

☎64-3313



法テラス江差通信 やってみてわかること

私は、オホーツク網走マラソン2019を完走するため、毎週走っています。普段は江差町近辺を走っています。が、厚沢部町等を走る日もあります。車で走っていると気づかないのですが、自分の足で走ってみると、道端にこんなきれいな花が咲いていたのか!などの発見をすることがあります。何でもやってみるものですね。

さて、法テラス江差に、8月26日から9月6日まで、2人の司法修習生が研修にきていました。司法修習生は、司法試験に合格してから1年間、法律家になるための研修を受けます。その研修の一環として、法テラス江差での研修を希望してくれました。司法修習生は、不安もあったと思いますが、法テラス江差での研修を希望してくれました。司法修習生には、過疎地域の弁護士に求められる役割について

学んでもらいました。

町民の皆様が法律事務所に來ない理由は何でしょうか。不安ですか?怖いでしょうか?でも、私のマラソンや司法修習生の研修と同じです。何でもやってみるものですね。もし、家庭や職場やお金借金などで少しでも悩みがあるのであれば、法律事務所に電話してみたいかがでしょうか。その1本の電話が、問題の解決につながるかもしれません。1人で悩んでも解決しない問題が、専門家の話を聞くと解決するかもしれません。

無料でご相談に応じられる場合もございますので、お気軽にご連絡ください

★ご相談のご予約は、050-3383-5563

【法テラス江差 弁護士 加地 彰吾】

Vol.94

厚沢部中学校定期演奏会のお知らせ

昨年から始まった厚沢部中学校吹奏楽部による単独演奏会が今年も行われます。

「感謝の気持ちを伝えたい」と企画された演奏会。3年生にとっては最後となります。是非、皆様ご来場ください。

★日程
10月13日(日)

★場所
あゆみ交流ホール

★時間
14時開演(16時に終了予定)

★演出
吹奏楽の名曲「アルヴァー」や朗読劇を入れた「走れメロス」、おなじみのポップスなど様々な曲が披露されます。



子育てがしやすいまちを目指して

Vol.23

8月26日(月)から9月14日(土)までの間、東大生2人が厚沢部町に滞在し、公営塾での学習支援や農作業体験を行いました。9月14日には「ワークショップ」も行われ、あっさぶつ子にとっても東大生にとっても大変貴重な時間を過ごしました。



教育学部3年の荒川光さんは、自身の経験を踏まえて勉強に対する取り組み方と、やりうと思えばいつでも何かに挑戦できることの大切さを話してくれました。

「人生にはいろんな選択肢が存在している。自分で進む先を決めるためには将来への材料集めが大事になってくる。様々なことをたくさん経験したほうがいい」と塾生に熱く語り掛けました。



経済学部4年の牧菜摘さんは、大学1年の時にお金を動かすことの楽しさに目覚めたそうです。その楽しさを教えるため、ワークショップではサイコロを使ったマネーゲームを通して、投資の仕組みを塾生に教えました。

「将来お金をどう持つのか。そういうことを考えるきっかけになってほしい」と牧さんは塾生たちに話していました。

○厚沢部探検遊び



- 用意するもの
- ・紙(方眼模造紙が書きやすい)
 - ・ペン
 - ・セロハンテープ

■散歩の遊び・地図作り

親子で散歩に出かけてみよう!

家の近くにはなにがあるかな? 近くにあるお店はなんというお店かな? お友達のお家は? 畑や田んぼはどれくらいの大きさだろう。よく見ながら出かけて、帰ってきたら大きな地図を作ってみよう! 思わぬ子どもの視点がとてもおもしろいですよ!

★あそびかた

- ①おやこで散歩に出かける。出かける前にゴール地点を決めて、その間にあった建物などを覚えておく
- ②帰ってきたら大きな紙に家(スタート地点)を描き、ゴール地点までの道を描く。描きながら途中にあった建物、発見したこと、覚えていることなどをどんどん絵と文字で書き入れていく。



【お知らせ】

★10月27日(日)、すまいるサンDAYを実施します!★

隔月限定! 大好評のパパイベントを行います。今回はパパと子どもが一緒に行える秋らしいイベントを考えています。小学生の参加も大歓迎! 詳細については回覧でお知らせします。たくさんの参加をお待ちしております。

子育てについての悩み事・困り事などありましたら、いつでもご相談ください。

☆連絡先☆

- ① 町保健福祉センター内 保健福祉課健康増進係(保健師・栄養士) TEL:64-3319
- ② 認定こども園はぜる内 保健福祉課子育て支援係(保健師・保育教諭) TEL:56-7310

子育てをもっと楽しく子どもと遊ぼう!

Vol.18

今月の遊び紹介です。外の風景もだんだんと秋になってきましたね。季節の違いを親子で楽しみながら、外を散歩してみませんか? 今回は、厚沢部探検遊びを紹介したいと思います!

おすすめ新着図書

「サイド・トラック」
〔ダイアナ・ハーモン
アシャー 著〕

ジョセフは中学1年生。注意欠陥障がいがあり、気が散りやすい。そんな中、陸上競技クラブに入るようになってしまう。監督に励まされながら苦手な運動をなんとか続けていくうちに…。



- 図書館では、お探しの資料が貸出中の場合、予約を承っています。また、リクエストや道立図書館からの貸出も受け付けています。お気軽にご利用ください。
- 問合せ先 厚沢部町図書館 ☎64-3436 (直通)

10月、読書の秋です。そして、体育の日があります。青少年読書感想文の課題図書や北海道指定図書に選ばれたスポーツがテーマの本をご紹介します。

図書館新情報

「みんなちがって、それでいい」

〔重本 沙絵/宮崎 恵理 著〕

2016年リオパラリンピック、2017年ロンドン世界大会陸上女子で銅メダルを獲得した重本選手(当時は辻姓)。努力と工夫を重ね、周囲に負けまいと力を身につけてきた重本選手の活動記録。「本当の意味で障がいを受け入れる」ことの意味とは。



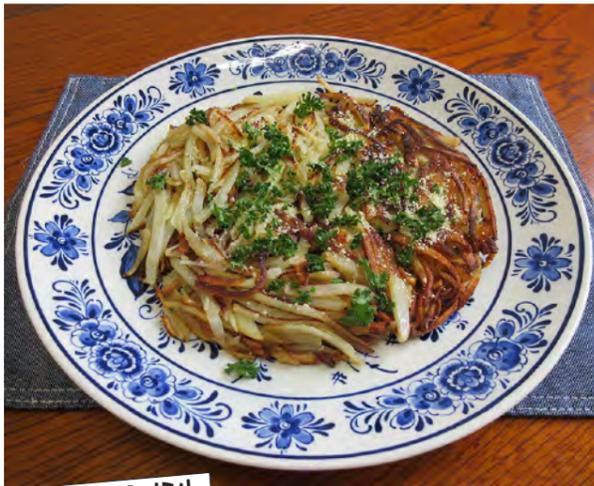
今月の簡単レシピ

じゃが芋のガレット

エネルギー 151kcal
塩分 0.3g

- 【材料】(4人分)
- メークイン 4個
 - 塩こしょう 少々
 - バター 50g
 - 小麦粉 大さじ1
 - おろしにんにく 1/2かけ分
 - 粉チーズ 大さじ1
 - パセリみじん切り 少々

- 【作り方】
- ①メークインは皮をむいて細切りにし、ボウルに移して塩こしょうを馴染ませます。水気が出てきたら絞ります。
 - ②ボウルに半量のバターを溶かして、小麦粉、おろしにんにく、粉チーズを加えて混ぜます。
 - ③フライパンに残りのバターを熱し、芋をまんべんなく広げて焼き、焼き色が付いたらひっくり返す作業を1~2回繰り返します。
 - ④焼き上がったたら刻んだパセリを散らして仕上げます。



食改さんのコメント

バターでこんがり焼けたカリカリの表面とメークインのホクホクした食感を楽しめます。メークインに含まれるでんぷんもつなぎとして利用する為、切った後は水に浸さずそのまま調理してください。

厚沢部町農業担い手育成対策協議会からお知らせ

○「新規就農者」の確保に向けて！

8月31日(土)シエスタハコダテで「道南で農業を仕事にしたい方」を募集するイベントとして、「おしま農業のお仕事フェア」が開催されました。

厚沢部町農業担い手育成対策協議会(木村秀喜会長)では、新規就農者の募集ブースを設置し、JA新はこだて厚沢部基幹支店、檜山農業改良普及センター、厚沢部町農業委員会、役場農林商工課の職員が、厚沢部町農業の紹介、農業体験や新規就農に関する相談受付を行いました。

本協議会は、新規就農者の募集、農業実習をされている方への指導・助言、新規就農者の継続的な支援を目的として活動をしています。

今後も、協議会を構成する関係機関が一丸となり、将来の担い手となる人材の発掘に努めていきますので、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

○新規就農希望者を募集しています！

詳しい内容については町ホームページの厚沢部町就農支援リーフレットをご覧ください。
なお、新規就農に向けた研修のほか、短期就農体験(交通費&宿泊費助成あり)もできますので、お気軽に下記へお問い合わせ願います。



連絡先
厚沢部町農業担い手育成対策協議会
〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207番地(事務局:厚沢部町役場農林商工課)
TEL.0139-64-3314 FAX.0139-67-2815
E-mail:nousin@town.assabu.lg.jp

不妊症が気になったら...

赤ちゃんに寄せる思いはそれぞれですね。年齢的にそろそろと思っている方、自然に任せているけれど少し不安を感じている方、もしかしたら周囲の「お子さんはまだ？」の声に大きなストレスを感じている方も...

子どもを持つ、持たないはあくまでも2人の選択です。ただ、子どもがほしいと思っても、それがなかなか叶わない場合があります。

ごめんください
保健師です

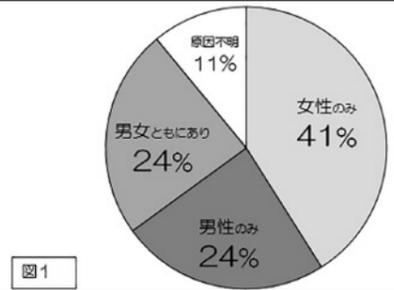


354

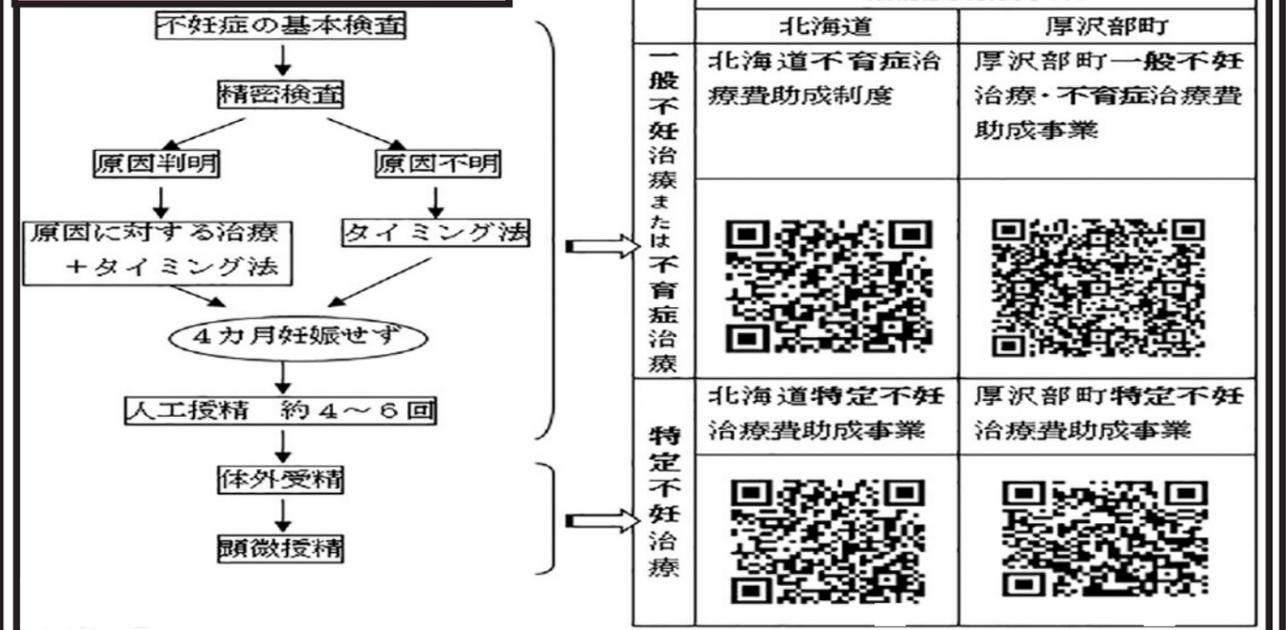
藤岡 智恵

○不妊症ってどういう状態？

不妊症の目安は、夫婦で妊娠を希望しても1年間妊娠しないことです。現在では6組に1組が不妊症といわれ、誰にでも起こりうる珍しくない症状です。原因(図1)は、女性のみにあるわけではないので、不妊を解決するためには、男女双方の協力が必要です。



○不妊症の治療について



○不育症とは？

赤ちゃんは授かるけれど、そのたびに流産や死産を繰り返してしまう方もいます。

一般的に自然流産の頻度は10~15%といわれ、珍しいことではありませんが、死産や流産が複数回重なると「不育症」と呼ばれます。原因はホルモン異常、子宮の形態異常などがありますが、原因を調べてもわからない場合があり、いまだ解明されていません。

○不妊症に向き合うために

治療中は身体的、精神的、経済的、時間的に特に女性側に大きな負担がかかります。治療が思い通りに行かなくて落ち込むこともあります。夫婦で何度も話し合っ、気持ちを合わせていくことが大切です。また、不妊治療の結果、子どもを持つことができなくても幸せに暮らしている人はたくさんいます。お互いの気持ちを尊重しあえることが、何より大切なかもしれませんね。

年金生活者支援給付金制度がはじまります

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

■ 対象となる方

■ 老齢基礎年金を受給している方

- 以下の要件をすべて満たしている必要があります
- ✓ 65歳以上である
 - ✓ 世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
 - ✓ 年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である

■ 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

- 以下の要件を満たしている必要があります
- ✓ 前年の所得額が約462万円以下である

■ 請求手続き

- 平成31年4月1日以前から年金を受給している方
対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が順次届きます。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し提出してください。
- 平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめた方
年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

請求手続きは
お早め！

■ 日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。

- ✓ 日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

➤ 年金生活者支援給付金のご請求でお困りになったときには、お電話ください。

『給付金専用ダイヤル』：0570-05-4092（ナビダイヤル）

年金給付金



北海道立江差病院（TEL52-0036）からのお知らせ

10月の外来診療

診療科	診療日
整形外科	午前 月～金曜日（午前11時迄の受付）
循環器内科	午前 月～金曜日 午後 月曜日・金曜日
消化器内科	午前 水曜日（初診受付11時迄） 午後 7.21日（月） <再診のみ（再診受付完全予約制）> 午前10時迄受付8日・午前11時迄受付28日 午後 木曜日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
総合診療(外科)	午前 火～木曜日（外科は11.25日）
小児科	午前 月～金曜日
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 水曜日
精神科	午前 月～金曜日（初診完全予約制）
産婦人科	午前 月～金曜日
耳鼻咽喉科	午前 1.2.9.10.15.16.24.29.30日 午後 9.23日（初診受付11時迄）
眼科	午前 10.31日（予約以外の方は10時迄に受付） 午後 2.16.23日
皮膚科	午前 火曜日
神経内科	11.25日

受付時間 午前・・・ 8時00分～11時30分（初診は9時00分～）
午後・・・ 13時00分～14時30分

※予約受付時間（定期患者のみ）13時00分～16時00分
※診療日は予定であり、変更になる場合もあります。

★★★ 看護師等の職員を募集しています ★★★

正規看護師と看護師&准看護師&看護助手の臨時職員を募集しています。院内保育所の利用や勤務時間もご相談ください。是非一緒に働きましょう。連絡お待ちしております。（TEL 52-0036（内線202）総看護師長 廣野）

江差病院薬局からお願い

病院へ受診する際には、お薬手帳をお持ちください！！

メリットその1

複数の医療機関にかかっている方
それぞれの医療機関から処方された薬の飲み合わせや、重複リスクの軽減につながります。

例えば…飲み薬だけでなく、注射剤もあります。近年、週に1回打つ注射や、1カ月に1回打つ注射。6カ月毎に打つ注射や1年毎に打つ注射などがあります。江差病院に限らず、他の医療機関にかかる時には、お薬手帳があると便利です。骨粗鬆症薬の飲み薬と注射剤の重複などが考えられるためです。

メリットその2

副作用歴、アレルギー、過去にかかった病気などの情報がわかります。

例えば…抗血栓薬などを飲んでいて血が止まらないなどといった場合、何の薬を飲んでいるか、医療機関の方に早くわかってもらうことで早めに対処をすることができます。また、副作用歴、アレルギー、過去にかかった病気などの情報を記入していることで、緊急時に素早い対応ができます。

メリットその3

旅行や災害時、急に具合が悪くなった時などに、自分のお薬の情報を正確に伝えることができます。

* 複数のお薬手帳をお持ちの方へ

1冊にまとめていただくための運動をすすめています。緊急時やいつもと違う医療機関や薬局に行っても、飲んでいる薬や治療歴がわかるので、とても安心です。

当番日	病院名	電話番号
10月6日(日)	厚沢部町国保病院	64-3036
	(ドラッグストアまるや)	67-2856
13日(日)	道立江差病院	52-0036
14日(祝)	乙部町国保病院	62-2331
20日(日)	道立江差病院	52-0036
22日(祝)	佐々木病院	52-1070
27日(日)	勤医協江差診療所	52-1366

（受付時間 9時～17時）

急遽変更になる場合がありますので、予め確認願います。

10月の休日当番医

10 & 11
お知らせ
行事

厚沢部町国保病院（TEL64-3036）からのお知らせ

10月の外来診療

診療科	診療日
内外科	月～金曜日（祝祭日は休診）
眼科	1日(火)・2日(水) 15日(火)・16日(水)

受付時間 午前・・・ 8時30分～11時30分
午後・・・ 13時30分～15時00分

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合があります。事前に病院へご確認ください。
※眼科診療は事前に予約していない方も診療日当日の予約に余裕があれば、受診が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

『無料送迎バス』のご案内

国保病院と館・鶉間を往復する送迎バスを、木曜日に運行していますので、ご利用ください。

駐車場	出発時間
① 旧館診療所前	午前8時30分
② 館地域振興センター	午前8時30分過ぎ
③ 鶉学校前バス停	午前8時50分
④ 鶉地区研修センター	午前8時50分過ぎ
⑤ 国保病院	午前9時10分

※帰路は利用者全員の診療終了後、国保病院前を出発します。
(帰路：国保病院→館地区→鶉地区)

運行日：毎週火・木曜日



厚沢部町国民健康保険病院広報

★薬の飲み残しが大量に余っていませんか

年間数百億円との試算もあるようです、大変もったいないですね。

★賞味期限切れの食品は食べますか？

薬も古くなると有害ですので、期限切れのものは破棄してください。

★病気とはうまくつきあっていきましょう

病院の医師、看護師、薬剤師、調剤薬局、保健師、ケースワーカー、ご家族など、話しやすい人と相談して、薬を飲みすぎずでもなく飲まないでもなく、うまくつきあっていけるといいですね。



◆残薬は調剤薬局へ

戸籍の窓

(9月20日届出分まで)

いつまでもおしあわせに!

新町 志保さん
新町 志保さん



おくやみもうしあげます

町 只野まり子さん(61歳) 8/28
木間内 岡本 勝巳さん(62歳) 8/31
上 里 鮎谷 スエさん(94歳) 9/ 7
赤沼町 本間 喜男さん(92歳) 9/ 8

町の人口

令和元年8月末日現在

	世帯	男	女	人口	前月からの人口増減
下地区	1,156	1,062	1,194	2,256	(+10)
鶉地区	330	323	344	667	(-1)
館地区	450	439	483	922	(-2)
全 町	1,936	1,824	2,021	3,845	(+7)

※外国人住民を含む

厚沢部町交通事故死ゼロ記録簿

令和元年9月24日現在

連続 **1740** 日



厚沢部町ふるさと納税寄附状況

(9月20日届出分まで)

今月の寄附件数	132件
今月の寄附金額	2,465千円
令和元年度寄附件数累計	799件
令和元年度寄附金額累計	12,205千円
前年度寄附金額	32,007千円

善意感謝致します

- 社会福祉協議会へ
☆福祉事業に役立ててと
創明会
(代表五十嵐幸男さん)から
20,000円
- 国保病院へ寄贈
愛知県・住本捷子さんから
福祉用いす 1台外
100,000円相当
- 一般寄附金
札幌市茅森憲司さんから
1,000,000円

大収穫感謝祭2019 in あっさぶ開催

第8回「大収穫感謝祭2019 in あっさぶ」が10月5日(土)、JA新はこだて厚沢部基幹支店特設会場で開催されます(小雨決行)。

今年もHBC北海道放送の『石崎輝明アナウンサー&もんすけ』が来町!また、農協女性部の手作りフードや檜山南部産小麦を使用した『農協ラーメン』、厚沢部産新蕎麦手打ちかけそばを限定販売。「厚沢部の食を楽しみ&味わえる」盛りだくさんの内容となっております。

ぜひ、ご家族ご友人等お誘い合わせの上、ご来場ください。

第8回 大収穫感謝祭 2019 in あっさぶ

2019年10月5日 SAT
時間 9:30~14:30 ※雨天決行

JA新はこだて厚沢部基幹支店特設会場
厚沢部町新町183番地

9:30~
伸ばして押しつけて
名物! あっさぶメークイン 詰め放題!! 100円

11:00~
くじで決定!
運だめし! 100kg 新米ふっくりんこ 米すくい 100円

12:00~
はくはく新じゃが!
あっさぶメークイン塩煮 無料プレゼント!! 100食

14:30~
みんな集まれ!
恒例 ありがとうもちまき

10:30~
全道協最高位者など蕎麦打ちの達人たち 来場!
厚沢部産 新蕎麦 手打ち実演 「特製とり肉そば」 数量限定販売

14:00~
今年も厚沢部へ行くよ!
HBC北海道放送 もんすけと遊ぼう!

大抽選会

1等賞 10万円
2等賞 5万円
3等賞 2万円
4等賞 1万円
5等賞 5000円

主催 JA新はこだて厚沢部基幹支店 0139-64-3321



- 江差町文化会館
☆10月8日(火)
- 優良運転者講習
13時~13時30分
- 違反運転者講習
14時15分~16時15分
- ☆10月24日(木)
- 優良運転者講習
13時~13時30分
- 一般運転者講習
14時~15時
- 初回更新者講習
15時45分~17時45分
- ◎上ノ国町総合福祉センター
☆10月16日(水)
- 優良運転者講習
13時~13時30分

運転免許更新新講習

知っていますか? 建設業退職金共済制度!

建設業退職金共済(建退共)制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主(建設業を営む方)が労働者(建設業の現場で働く方)の働いた日数に応じて掛金(月額310円)となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことを辞めた時に建退共が退職金を支払います。

①国の制度なので安全・確実
申込み手続きは簡単です。

②経営事項審査で加点評価の対象となります。

③掛金の一部は国が助成。

④掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ税法上全額非課税となります。

⑤事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

問合せ 建退共北海道支部
011-261-6186

「障がい者雇用促進フェア2019」開催のお知らせ

ハローワーク函館では障がいのある方の就職支援のため企業との面接や情報交換の場として「障がい者雇用促進フェア2019」を開催します。

◆日程 10月11日(金)

◆時間 13時00分~15時30分

◆場所 花びしホテル(函館市湯川町1丁目16-18)

◆問合せ ハローワーク函館(函館公共職業安定所)専門援助部門みどりのコーナー
0138-88-1320

★21日(月) 江差町役場

「障がい者雇用促進フェア2019」開催のお知らせ

★23日(水) 上ノ国町役場

★24日(木) せたな町民ふれあいプラザ

★25日(金) 檜山振興局

◆「内容」
◆障がいのある方が作った授産製品販売
◆「道南しようがい者就業生」の相談会(21日のみ)

◆問合せ先 檜山振興局保健環境部社会福祉課
(052-6651)

檜山地域人材開発センターからのお知らせ

5億円 ハロウィンジャンボ

1等賞 5000万円
2等賞 1000万円
3等賞 500万円

9月24日(火) 同時発売

3千万円 ハロウィンジャンボ

1等賞 3000万円
2等賞 600万円
3等賞 300万円

9月24日(火) 同時発売

◆申込締切 10月25日(金)

◆定員 20名

◆受講料 41,000円

◆問合せ(申込先) 檜山地域人材開発センター
052-0160

ハロウィンジャンボが発売中です!
ハロウィンジャンボ・ミニが10月18日(金)まで発売されています。

回収しませんか。

☆☆南部松山清掃センターからのお知らせ☆☆

10月26日(土)は休日のため当施設へのゴミの搬入はできません。
ごみ収集カレンダーにも掲載していますので、ご確認ください。
【問い合わせ先: 南部松山清掃センター(053-6301)】

愛知学院大学の学生6名が9月5日(木)から11日(水)までの7日間厚沢部町を訪れ、ホームステイ先での農作業や富栄地区へのお祭りの参加などを行いました。10日(火)に行われた報告会では「地元の人ではないからこそ伝えられる魅力がある」と滞在期間中のインスタグラム等のSNSを活用した情報発信を行ってきたことや道の駅の運営について

愛知学院大学

「町外の方が利用することが多く町内の方の利用が少ない。町内の方を呼び込む必要がある」と「厚沢部町では犬を飼っている人が多いのでドッグランなどを作り、町民の方が利用しやすい環境を作るべきではないか」など報告をしてくれました。違う視点から見るこの大切さ。報告会で大学生から学ばせてもらいました。



▲丹保家、野澤家とバナナボートに乗って記念撮影



▲報告会の様子

時間を刻む

アウトキャンパススタディ・後編 大学生から学び教えられ、大学生には思い出と出会いを

奈良教育大学の学生7名が9月16日(祝)から23日(祝)までの8日間、厚沢部町を訪れ、ホームステイ先での農作業や郷土料理体験等を行いました。また、22日(日)・23日(祝)には「こどもキャンプ」を上里ふれあい交流センターで実施。町内の小学3年生から6年生13名が参加し、玉ねぎの皮でハンカチ染めやキャンドルナイトコンサート、避難所運営ゲー

奈良教育大学

ム(HUG)等を行い、交流を深めました。この「こどもキャンプ」は「厚沢部町に何かしらの形で貢献したい」と学生自らが企画し実施されました。キャンプ中の子ども達の笑顔を見て大学生も笑顔あふれる光景が印象的でした。22日(日)には木間内ふれあいセンターで報告会が行われ、たくさんの思い出と出会いに感謝する素敵な時間となりました。



▲報告会終了後に全員で記念撮影



▶避難所運営ゲームの様子

あとがき

▼今月は各地区のお祭りに取材に行ってきた。富栄のお祭りではとても暑く、汗だくになりながら取材していたことを思い出します。その取材の中で、「山車を引っ張っている人を見ると地元の人はいないな」という声が聞こえました。確かに見てみると、半分以上をアウトキャンパススタディ事業で来ていた大学生等が引っ張っていました。このような若い参加者が来ているのでお祭りができていますということもあります。地元の人が少ないというのは寂しい気がしますね。

▼最近では冷えてきてすっかり秋らしくなってきました。食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋など様々な秋があります。中でも私は食欲の秋が好きですね！栗さつまいも・秋刀魚など様々な味覚を楽しむことができます。中でも新米が出始めるこの時期の白米はおいしいですね！今から楽しみです！

ぜひ皆様の周りにも「〇〇な秋」がありましたら、広報担当者までご連絡ください！

(えび)

